

とり村回覧板 Vol.29

2021 オンライン 愛鳥祭 ご報告号



愛鳥祭とは？

セミナーや里親会、鳥用品の販売等、
TSUBASAで行っている活動を同時開催する大規模イベントです。

テーマは「常識から良識」

飼い鳥を取り巻く環境への意識改革を行うことを目標として、
会場を一周すれば、自然と良識が身に付くようなイベントを開催したいという想いから始まりました。
これまで4回開催しており、2019年には2,500人以上の来場者の方にお越しいただきました。しかし、2020年は新型コロナウイルスの影響で開催を中止することになりました。
まだまだ会場での大規模な開催が難しい情勢が続いたため、
2021年の愛鳥祭はオンラインでの開催に挑戦することとなりました。

CONTENTS

TSUBASAシンポジウム／ 愛鳥祭 特別無料セミナー	1
おもちゃ作り教室	2
慰靈祭	3
販売ページ	4
里親制度ご紹介 & 里親さんインタビュー	5
飼育座談会レポート	6
オンライン愛鳥祭を終えて	7

第18回 TSUBASAシンポジウム

愛鳥祭のセミナー部門「TSUBASAシンポジウム」も今年は完全オンライン開催。

今まで会場まで足を運ばなければ受講できなかつた貴重な講演が画面上で聞けるようになったことにより全国各地からたくさんの方々にご参加いただきました。

講師は日本各地の

鳥の獣医師や各分野の専門家の方々

せっかくのこの機会、できる限り多くの愛鳥家の皆さんに有意義な学びの時間をお届けできたらと思い、日本各地の鳥の獣医師や各分野の専門家に講師をお願いしました。

その数なんと9名!今まで開催したセミナーの中でもトップの人数です。愛鳥祭期間中に日付や時間をずらして各講演を2回ずつ行い、対面式セミナーではなかなかできない平日の夜の時間帯にも組み込むことで土日がお仕事の方でも無理なくご参加いただけるようにいたしました。

こんな風に、場所や時間にとらわれず自由にスケジューリングできるところがオンラインセミナーの魅力のひとつですね。

オンラインセミナーの需要の高さを実感

今回のセミナーでは特にご遠方にお住まいの方や、これまで対面でのセミナーの受講が難しかった方々から喜びの声を多数いただきました。

改めてオンラインセミナーの需要の高さを実感すると共に、セミナーのご参加自体初めてという方も多いいらっしゃったことから、私たちの活動の柱の1つ「啓発活動」の裾野を広げることにも繋がったことがとてもうれしいです。新型コロナがきっかけで本格化したオンラインセミナーですが、これからも継続して企画していくことを思います。もちろん、コロナ禍が落ち着けば対面でのセミナーも再始動することになりますので、ご自身の受講やすい方法でぜひご参加いただければ幸いです。

画面上でも対面でも、皆さんにお会いできる日を楽しみにしています。



吉塚ペットクリニック院長
伊勢 健一郎 先生
困ったもんだい!
毛引きと慢性発情



あきくさ法律事務所弁護士
青木 敦子 先生
これって虐待?
~道報しましょう、でもどこに?~



ALETTA代表
石綿 美香 様
Enriching Your Bird's Life
~愛鳥のためのエンリッチメント~



星槎大学共生科学部特任教授・
WCS自然環境研究員
西原 智昭 様
アフリカ熱帯林の野鳥保全
~ヨウムとサイチョウの最近の動向~



アメリカ在住獣医師
西山 ゆう子 先生
鳥対猫の限らない戦い
~地域猫と野鳥は共存できるか~



あきくさ法律事務所弁護士
青木 敦子 先生
ちょっと待ったその譲渡!
~鳥さんの譲渡に関するトラブル~



ペットフード安全管理者
ぼこ 様
日本のペット業界
~良識あるペット業界を目指して~



たかつき鳥の病院院長
上田 通裕 先生
自宅でできる鳥さんの看護・介護



さっぽろ小鳥のクリニック院長
野口 審代 先生
安心安全な消毒について



Grow-Wing Animal Hospital院長
曾我 玲子 先生
発情と栄養
~ないないづくしの発情抑制に
未来あるハッピーバードライフを~

愛鳥祭 特別無料セミナー

愛鳥祭では恒例となった勉強会です。お申し込み不要&無料のセミナーなので、どなたでもお気軽にご参加いただけます。

こちらも過去の愛鳥祭では対面でのセミナーでしたが今回は完全オンライン講演となりました。

講師はTSUBASA代表松本をはじめ理事、全飼育スタッフが参加させていただき、さらには特別講師もお招きました。

9日間の総再生回数はなんと9,434回!

種類豊富なテーマの講演を幅広くたくさんの方々にお届けできるよう、こちらはYoutube Liveを用いての配信としたところ、9日間の総再生回数はなんと9,434回!!さらには参加者さまより、チャットで感想や温かいお言葉をいただくこともあり、講師陣の励みになりました。

今回はシンポジウムも無料セミナーも全て録画講演のため皆さまと直接のやりとりはできませんでしたが、鳥さんと関わるすべての方の、末永く素敵なおバードライフのヒントになればうれしい限りです。



びいちゃん工房
武田 賢 様
鳥の防災のお話し



クックハウス 代表
本田 京子 様
聴いてください。
ボクたちの、命の叫びを!



ミュージカルマジシャン
TOMOKO 様
公園に捨てられたあひる
~シアク鶴の物語~



アメリカ在住獣医師
西山 ゆう子 先生
ZOOM開催のため
お申込み必須です
アニマルボリス
~動物虐待を撲滅、予防する人たち~



スタッフの講演／講師 一覧

- 「鳥と私とあなたが幸せになる BLA2級オンラインセミナーのススメ」▶ TSUBASA代表理事／松本 壮志
- 「実録 高齢大型鳥の介護」▶ 事務局長／涌井 智美
- 「お迎え直後にうなだれる原因について」▶ 理事／望月 健人
- 「ほんとにあったレスキューの話2020」▶ 飼育スタッフ／加藤 紗里
- 「肥満を防げ!TSUBASAダイエット術」▶ 飼育スタッフ／柴山 琳
- 「TSUBASAでの健康管理」▶ 飼育スタッフ／越阪部 正文
- 「TSUBASAの1日」▶ 飼育スタッフ／城ヶ崎 裕海
- 「もっと知りたいオカメインコさんのこと」▶ TSUBASA獣医師／戸島 万記子
- 「ペットに関する法律改正の歴史」と「TSUBASA20年+αの歩み」▶ 理事／柴 次郎



オンライン

おもちゃ作り教室



二日間とも満員御礼だった6月13日・18日の「オンラインおもちゃ作り教室」。

「とり村」でワイワイおしゃべりしながら作るという今までの雰囲気をオンラインで再現するのはなかなか難しく、

皆さんに楽しんでいただけるか本当にドキドキでしたが

北は秋田から南は福岡まで、施設での開催であればお会いできなかつたであろう

ご遠方の方たちにもご参加いただき、オンラインの良さも感じられるイベントになりました。

ご参加いただきました皆さん、本当にありがとうございました。



特別ゲストにスタッフの愛鳥、コバちゃんとラブちゃんをお迎えして、おもちゃ作り教室スタート！

1. おもちゃについてチチ講演

おもちゃ作りを始める前に、おもちゃについてのチチ講演を10分ほど行いました。鳥さんにとってのおもちゃの必要性から、おもちゃに潜む危険性、材料の選び方など、おもちゃ作りをするうえで大事なことをまとめさせていただきました。これからのおもちゃ作りライフのお役に立てていただければ幸いです。



2. みんなでおもちゃ作り

前もって皆さんにご用意いただいた材料を各々ご紹介いただくところからスタート。既製品のおもちゃをバラしてリメイク、乾燥トウモロコシの皮を利用するなど、スタッフもとても参考になりました。製作中は黙々と作業に没頭する方、チャットで質問しながら進めていく方と様々でした。完成後、画面越しにお一人ずつ見せていただいたおもちゃからは、愛鳥さんに楽しんでもらいたい!との皆さんの思いが伝わってきました。



3. お手製おもちゃの反応は…!?

参加者さまの中には「おもちゃで遊んでくれない…」という方も何名かいらっしゃいましたが、おもちゃ製作中にさっそく興味を示す子があり、教室後も「完成したおもちゃで遊んでくれました！」などのご報告をいただきました。大好きな飼い主さんが一生懸命おもちゃを作っている姿を見ることで、おもちゃに対して興味が湧き、遊んでみようと思うきっかけになったのだと思います。



また、今回の手作りおもちゃをきっかけに、これまで遊ばなかった他のおもちゃでも遊ぶようになったとの声もいただきました！

4. さっそくTSUBASAの鳥たちにも…

スタッフ力作のおもちゃもTSUBASAの鳥たちに遊んでもらいました！ベテランスタッフが作ったおもちゃも、新米スタッフが作った不細工なおもちゃも全部楽しそうに遊んでくれました。大型鳥さんは、普段からおもちゃを壊し慣れている子も多いため、一瞬で壊し終わります。小型鳥さん用のおもやは、おもちゃ好きなシニアオカメのムーちゃんにプレゼント。初めて見るおもちゃですが少し触ってくれました♪



小さなハプニングが起きたり起きなかつたり…の二日間でした。そんな中、温かく見守ってくださった参加者の皆さまのおかげで、初のオンラインおもちゃ作り教室も無事に終えることができました。改めてありがとうございました！ 次はどんな教室が開催されるか、お楽しみに。



2021年6月15日

オンライン慰靈祭

TSUBASAでは、毎年6月15日はオウムとインコの日にちなんで鳥達の供養をしています。

今年も七沢観音寺、林ご夫妻に慰靈祭を執り行っていただきました。

今回はコロナ禍という事もあり、初挑戦「オンライン慰靈祭」という形で「愛鳥祭」4日目に開催しました。

今年度も慰靈祭にご参列いただきました皆さま、ありがとうございました。



慰靈祭の日の慰靈碑には、普段より豪華に果物やお花をお供えします。



TSUBASA慰靈碑前で慰靈祭をスタートです。
お天気にも恵まれ暑いぐらいの中、お弟子さんも
と一緒に、お三方で供養をしていただきました。



カメラの配置、マイクの配置なども考えながらセッティング。
カメラの裏では、その日出勤のTSUBASAスタッフも参列していました。



カメラやマイクを使用する関係で、
我々の機材では限界があり、他のイベントでもお世話になっているヒビノ
メディカル株式会社の方々にお手伝いいただきました。
たくさんの機材を入れていただき、なんとかっこいい感じに(笑)朝早くから準備をしてくださり本当に感謝しかありません。ありがとうございました。

法話には林家の愛鳥さんヒナタ君も参加してもらい、とってもいい子にしていてくれました(^^)林ご住職に撫でられてうつとりヒナタ君(^^)

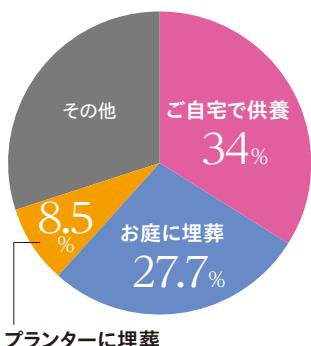


ご法話では、皆さんから事前に募集したベットロスや供養についてのご質問を、林ご住職から大変詳しく、お一人お一人に対しお答えいただきました。
たくさんの皆さまの貴重なご意見をお聞かせいただきありがとうございました。



愛鳥さんの埋葬方法

林住職への質問募集の際に、お家での愛鳥さんの埋葬方法についてアンケートをとりました。ご自宅で供養、お庭に埋葬、プランターに埋葬という方が多く、その他、動物墓園に埋葬、人と同じお墓に埋葬、などの回答もありました。アンケートにご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。



もし愛鳥さんの埋葬方法を悩まれている方がいらっしゃいましたら、こちらもご参考いただけますと幸いです。

今回のオンライン慰靈祭、私たちも初めての試みで至らない部分、反省点などは多くありますが、オンライン開催という事で例年ではご参加いただけなかったご遠方の方から「参加できて良かった」「今回は録画のアーカイブがあったので法話をもう一度聞いて良かった」などたくさん嬉しいお言葉もいただきました。

オンラインの強み、全国からご参列できるという所を重視し、今後の慰靈祭の開催方法を検討していきたいと思います。現地 & YouTubeライブというのもおもしろいかもしれません。

今回、開催に不安はありましたがひとまず特に大きな問題なく終わることができ良かったです。

お手伝いくださった林さまご夫妻、ヒビノ

メディカル株式会社さま、そしてご参列の

皆さま、誠にありがとうございました。皆さ

まのおかげで今年も鳥たちの供養をする

事ができました。

来年度はどのような形になるか分かりま
せんが、ご参加いただけますと幸いです。



販売ページ には、60組のクリエイター様と 4組の企業様がご参加くださいました！

今回の愛鳥祭は初のオンライン開催ということもあり、どれだけのクリエイター様にご参加いただけるかスタッフ一同とても不安だったのですが、最終的に60組のクリエイター様と4組の企業様にご参加いただく事ができました！

ご参加くださいました皆さまのおかげで愛鳥祭をより盛り上げることができました。

この場をお借りして御礼申し上げます。

販売ページ 制作秘話 & 反省点

●クリエイターさまのページには通常の写真リスト・お名前リストの他、サブ的にお楽しみMAPもご用意しました。

オンライン上で楽しくクリックしてランダムに色々なサークルさんを見ていただけるよう、あえて何番がどなたかと説明を入れないようにしました。

キャンプ場をイメージしたイラストMAPで、中には隠しページもありましたが、お気づきになられた方はいらっしゃいますか？（隠しページの場所は下のコラムをご参照ください）

●MAPはなるべく色々な機器で見れる様にサイズ等工夫しましたが、システムの都合上、全てに対応することができず、一部のス

マートフォンでは右端が見られない等のトラブルも発生しました。申し訳ございません。

●クリエイターさまのまとめページ、クリエイターさまの順番や場所がある程度ランダムに変わっていたことにお気付きでしたでしょうか？ 実はこの順番の変更は、システム上自動でやることが難しく、スタッフが空いた時間を見つけ、せっせと順番を替えていました（笑）

●たくさんのクリエイターさまからいただいた商品画像等の保管やサイズ調節に思っていたよりも手こずり、慣れない作業にスタッフはてんやわんやしておりました（笑）

隠しページ答え合わせ

販売ページに掲載していたMAPに作った「隠しページ」は探していただけましたでしょうか？最後まで見つけられなかったという方もいらっしゃいましたので、答え合わせをしていきたいと思います！



隠しページは上記の7つでした！開催期間中にすべて見つけられましたか？ 皆さんに少しでも楽しんでいただけていたら嬉しいです！

MAPに使用したイラストは

今回の愛鳥祭ページやマップに掲載のこちらのイラストは、TSUBASAの女性スタッフが描きました！今後の活躍に期待ですね！



愛鳥祭にご出展いただいた 全てのクリエイター様 & 企業様へ

今回は初のオンラインでの開催でしたが、全国の皆様からご視聴いただき、終始盛り上りを見せた9日間となりました。

終了時にはオンラインは不慣れだったが、とても実りあるものになったとのお声もいただきました。

ただ、オンラインでの開催に慣れていないこともあります、ご不便をお掛けしてしまったことも多々あったかと思います。

今回の反省を踏まえ、次回に活かしていく所存です。

来年の愛鳥祭につきましてはまだどのように開催するかは未定の状態ですが、

今回の経験を活かしつつ、より良い愛鳥祭を目指していきたいと思いますので、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします！

里親制度の ご紹介 & 里親さんへ インタビュー

このコーナーでは、TSUBASAの鳥たちの里親になるまでの手順や注意点等を説明をさせていただき、実際の里親の方々からは、お迎えして良かった点や里親決定までの苦労など、里親さんならではの実体験をお話ししていただきました。

ご視聴された方々からは、それぞれの里親さんのお話は、今後TSUBASAの里親を検討される方にとて非常に参考となる内容であると同時に、鳥さんたちの幸せな様子を垣間見る

ことができ感動した、との声が多く寄せられました。TSUBASAの鳥たちの里親制度について興味をお持ちいただけた方も増えたかと思いますし、これからもTSUBASAの鳥たちがすてきな里親さんたちとご縁があるよう、スタッフ一同努めてまいります。インタビューにご協力いただいた里親の皆さん、誠にありがとうございました！



てまりちゃん
@セキセイインコたち 4羽の里親さん

てまりちゃんはTSUBASAで最高齢のセキセイインコで、高齢ゆえに脚の握力も低下し、看護が必要な子でした。里親を募集している鳥たちの中にはこのようにケアが必要な子も少なくないのですが、そういった子たちへのバリアフリーの工夫や看護が必要な子に対する魅力について語っていただきました。



キャプテンちゃん
@ヨウムの里親さん

里親さんにとって初の大型の鳥さんだったことで、初めは不安なことや大変だったことも多かったそうですが、少しずつ距離を縮めていき今では楽しく過ごされているそうです。大型の鳥さんのお迎えを検討されている方にご参考いただける点が多かったのではないかと思います。



こじゅうろうちゃん
@オカメインコの里親さん

こじゅうろうちゃんは高齢で目が見えない子でした。そのためお迎えには不安な点も多かったそうですが、目が見えなくても楽しんで過ごしてくれるようになったそうです。それどころか、お家のオカメさんたちと一緒に楽しそうに過ごしたりと、お迎えされてからの変化も大きかったようです。こじゅうろうちゃんのすてきな変化の、うれしいご報告でした。



ワカオちゃん
@ワカケホンセイインコの里親さん

遠方の方向けの里親会「バーチャルMTB」にて里親さんになってくださいました。現在はまだ体制が整っていないからコロナの影響で開催が難しい状況ではありますが、遠方から里親になっていただくにあたり今後参考となる点も多くお話しいただきました。そしてワカオちゃんにも共演していただき、終始賑やかなインタビューとなりました。

お試し企画

飼育座談会レポート

これまでの愛鳥祭では… 「会場」で個別に受けている
飼育相談会

個別対応では
10組/日が限界

お悩みにはある程度
共通する部分
がある

飼育スタッフも
他スタッフのしている
アドバイスを
知りたい



「会場」で個別に受けている
飼育相談会

「オンライン」だからこそ
相談会の形はないかな?

「スタッフ同士の座談会形式」にしたら

スタッフ同士、
アドバイスの共有ができる
参加者さまは、スタッフの会話から
自分に合ったヒントを
得られるかも



それぞれのドキドキがとまらない本番



司会進行 松本(右)／初愛鳥祭・初相談会 城ヶ崎(左)



司会のムチャぶりへの耐性→やや高め:望月(左)
→ややあり:越阪部(右)



オペレーション兼任・
コメントが気になる 柴山(右)



「座談会」をやってみて…

- 個別相談会とは異なる皆さまの反応を得られた
- スタッフの会話以上に、参加者さま同士の会話(コメント)が盛り上がる

失敗も…

- マイク設定ミス!
→スタッフの声が拾えない
- ホームページ記載の視聴URLに誤りが
→配信にたどり着けない



今回の体験は、次の企画に活かしてまいります。

…………… 2021年 オンライン愛鳥祭を終えて …………

今回初めてのオンライン、しかも9日間での開催で、私たちも不安と緊張を抱えつつ手探りの状態でした。ですが始まってみると、連日多くの方にご視聴いただきました。直接お会いできないもどかしさもありましたが、コロナ禍で会場でのイベントだと、感染のリスクが心配なのでオンラインになって良かったという意見もありました。また、今まで遠方でTSUBASAのイベントに参加をすることができなかったが、今回初めて参加できたというお声も多くいただきました。他にもライブ配信中のチャット欄でも交流

が生まれたりと、オンライン独自の楽しみもあったようです。マイクの入れ忘れなど、多少のトラブルはあったものの、無事に9日間の開催を終えることができました。今回の愛鳥祭の開催にご尽力くださいました各関係者の皆さん、そして愛鳥祭にご参加いただきましたすべての皆さんへ、スタッフ一同心より御礼申し上げます。来年の愛鳥祭は、まだどのように開催するかは未定ですが、次回の愛鳥祭も楽しんでいただけるものを企画してまいります。

過去の愛鳥祭の様子です。

コロナが早く収束し、
また皆さんと直接お会いできる日を
楽しみにしております。



オンラインイベント随時開催中！

コロナの影響で会場での開催が困難なため
オンラインでのイベントを随時開催しております。
よろしければぜひご参加くださいませ！

各種
イベントの
一覧はこち
ら▶



【重要なお知らせ】

2021年8月現在、新型コロナウイルス感染防止対策として、施設開放を中止しております。
鳥たちの見学等ができませんので何卒ご了承願います。最新の情報はHPをご覧ください。

TSUBASA 公式サイト▶ www.tsubasa.ne.jp

認定NPO法人TSUBASA 埼玉県新座市中野2-2-22 [Tel]048-480-6077 [Fax]048-480-6078 [e-mail]tsubasa0615@gmail.com

TSUBASA公式サイト▶

